



2025年2月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年4月14日

上場会社名 丸東産業株式会社
コード番号 7894 URL <https://www.marutosangyo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菅原 正之
問合せ先責任者 (役職名) 総務本部本部長 (氏名) 加藤 博文
定時株主総会開催予定日 2025年5月23日 配当支払開始予定日 2025年5月26日
有価証券報告書提出予定日 2025年5月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福

TEL 0942-73-3845

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期の連結業績(2024年3月1日～2025年2月28日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年2月期	18,046	1.1	336	19.8	404	25.0	296	19.3
2024年2月期	17,853	1.6	418	12.8	538	11.8	366	12.0

(注) 包括利益 2025年2月期 406百万円 (28.3％) 2024年2月期 566百万円 (3.5％)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年2月期	186.61	—	3.2	2.2	1.9
2024年2月期	231.18	—	4.2	3.1	2.3

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年2月期	18,409	9,414	50.9	5,907.81
2024年2月期	18,152	9,071	49.8	5,696.18

(参考) 自己資本 2025年2月期 9,376百万円 2024年2月期 9,041百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	1,235	512	805	3,396
2024年2月期	942	1,401	1,089	3,394

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年2月期	—	0.00	—	40.00	40.00	63	17.3	0.7
2025年2月期	—	0.00	—	40.00	40.00	63	21.4	0.7
2026年2月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00		17.9	

3. 2026年 2月期の連結業績予想(2025年 3月 1日～2026年 2月28日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	18,800	4.2	415	23.5	465	15.0	355	19.9	223.66

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

以外の会計方針の変更：無

会計上の見積りの変更：無

修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

期末自己株式数

期中平均株式数

2025年2月期	1,590,250 株	2024年2月期	1,590,250 株
2025年2月期	3,039 株	2024年2月期	3,029 株
2025年2月期	1,587,214 株	2024年2月期	1,587,222 株

(参考) 個別業績の概要

2025年2月期の個別業績（2024年3月1日～2025年2月28日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	16,458	0.3	228	15.5	495	25.7	412	57.8
2024年2月期	16,411	2.1	270	14.3	394	12.7	261	13.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期	259.97	—
2024年2月期	164.76	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	17,173	8,451	49.2	5,324.86
2024年2月期	16,921	8,171	48.3	5,148.51

(参考) 自己資本 2025年2月期 8,451百万円 2024年2月期 8,171百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予想は現時点で入手された情報に基づいて策定しております。実際の業績は今後さまざまな要因によりこれらの予想数値とは異なる結果となる可能性があります。本資料の予測に関する事項は【添付資料】の4ページ目を参照ください。

(日付の表示方法の変更)

「2025年2月期 決算短信」より日付の表示方法を西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当連結会計年度の経営成績

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減率(%)
売上高	17,853	18,046	1.1
営業利益	418	336	△19.8
経常利益	538	404	△25.0
親会社株主に帰属する当期純利益	366	296	△19.3

当連結会計年度におけるわが国経済は、社会・経済活動の正常化や実質賃金の堅調な増加、加えてインバウンド消費効果がプラス材料となり、景気は緩やかな回復基調を維持しました。このことを受け、昨年春頃の日経平均株価は市場最高値を更新し、これまでデフレーションからの脱却を牽引してきたゼロ金利政策も解除されました。一方で、不安定な国際情勢を背景に原材料やエネルギー価格の高止まりは依然として続いております。また、円安に起因する物価高騰により消費者マインドの基調判断は改善に足踏みがみられ、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと当社グループは、安定供給を第一に、お客様が求める製品の提案によって売上を拡大すべく、事業活動を行ってまいりました。

営業面では、ストレスフリー「掴めるくん®」及び乾燥剤フリー「吸湿くん®」などの機能包材や、「MARUTOエコプロダクツ（環境対応品）」、「MARUTOパッケージプロモーション（販売促進策）」の提案を行ってまいりました。また、少子化や核家族化といった社会的背景により、電子レンジを使用して簡単に調理できる包材の需要が年々増加していることを受け、昨年5月には調理対応機能だけではなく易開封性等の機能を付加した電子レンジ用包材「楽チンさん™」の販売を開始いたしました。このように製品ラインナップを増やし営業力強化を図る一方で、原材料価格の高止まりに対する活動としての価格改定に関する取り組みも継続して行ってまいりました。しかしながら、長期化する原材料価格の高止まりとユーティリティコストの上昇分を吸収するまでには至りませんでした。

生産面では、原材料価格の上昇分を内部で吸収する努力を行うとともに、お客様への安定供給を果たすべく、協力会社を含め丸一となって製品を製造する取り組みを行ってまいりました。また、新たな生産技術の確立として自動化のほか、初期コストと時間を削減し、迅速かつ高品質製品を提供できる最新鋭のIJP（インクジェットプリンター）を活用した生産技術に挑戦しております。

この結果、売上高180億4千6百万円（前年同期比1.1%増）、損益面では、営業利益3億3千6百万円（前年同期比19.8%減）、経常利益4億4百万円（前年同期比25.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は、2億9千6百万円（前年同期比19.3%減）となりました。

製品別の業績は次のとおりであります。

(複合フィルム)

当連結会計年度は、国内既存得意先および海外既存得意先の受注が増加したことなどにより、前連結会計年度に比べて売上高は2億3千4百万円増加し、124億6千2百万円（前期比1.9%増）となりました。

(単体フィルム)

当連結会計年度は、医薬品及び食品包装用フィルムなどの増加により、前連結会計年度に比べて売上高は7千万円増加し、11億5千9百万円（前期比6.5%増）となりました。

(容器)

当連結会計年度は、海外スーパー向け食品トレイ及び食品容器の受注が減少したものの、国内の日用品容器などの受注が増加したことにより、前連結会計年度に比べて売上高は2千万円増加し、14億6千8百万円（前期比1.4%増）となりました。

(その他)

当連結会計年度は、海外向け機械が減少したことなどにより、前連結会計年度に比べて売上高は1億3千3百万円減少し、29億5千5百万円（前期比4.3%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比較して2億5千6百万円増加し、184億9百万円となりました。これは主に、機械装置及び運搬具などの増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して8千5百万円減少し、89億9千5百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して3億4千2百万円増加し、94億1千4百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	942	1,235
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,401	△512
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,089	△805
現金及び現金同等物期末残高	3,394	3,396

当連結会計年度における現金及び現金同等物の連結会計年度末残高は、期首残高より2百万円増加し、33億9千6百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローについては、主に減価償却費や仕入債務の増加などにより、12億3千5百万円の増加（前連結会計年度比2億9千2百万円増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローについては、主に有形固定資産の取得による支出により、5億1千2百万円の減少（前連結会計年度比8億8千9百万円増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローについては、主に設備投資に係る長期借入金返済による支出により、8億5百万円の減少（前連結会計年度比18億9千4百万円減）となりました。

キャッシュ・フロー関連指標推移

	2021年 2月期	2022年 2月期	2023年 2月期	2024年 2月期	2025年 2月期
自己資本比率（％）	48.6	53.4	50.6	49.8	50.9
時価ベースの自己資本比率（％）	21.9	20.8	17.6	17.8	15.8
債務償還年数（年）	1.8	1.5	5.1	4.1	2.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	69.7	74.6	33.4	45.0	34.9

自己資本比率（％）：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率（％）：株式時価総額/総資産

債務償還年数（年）：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

国内経済は社会・経済活動の正常化や実質賃金の堅調な増加、加えてインバウンド消費効果がプラス材料となり、景気は緩やかな回復基調を維持しています。一方で、ウクライナや中東など不安定な国際情勢を背景に原材料やエネルギー価格の高止まりが依然として続いております。

また、円安に起因する物価高騰により消費者マインドの基調判断は改善に足踏みがみられ、加えて米国の関税政策などにより景気の先行きは不透明なまま推移するものと予想されます。

このような状況の中で当社は、お客様第一主義を実践すると共により高い品質で、より迅速にお客様のニーズにお応えするべく、製品の生産能力拡大は勿論のこと迅速かつ高品質な製品を提供できる最新鋭の設備を活用した生産技術を強く推進してまいります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を採用しておりますが、I F R S（国際会計基準）については、今後も制度動向等を注視し、適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,394,018	3,396,035
受取手形	412,196	534,852
電子記録債権	1,026,677	1,157,695
売掛金	3,066,186	3,306,565
商品及び製品	932,598	944,967
仕掛品	366,585	444,012
原材料及び貯蔵品	321,168	393,794
その他	232,160	142,209
貸倒引当金	△53,584	△51,525
流動資産合計	9,698,007	10,268,607
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,040,619	3,772,753
機械装置及び運搬具（純額）	972,020	1,286,490
土地	1,252,926	1,253,142
建設仮勘定	313,636	139,642
その他（純額）	298,754	278,027
有形固定資産合計	6,877,957	6,730,057
無形固定資産	365,432	257,126
投資その他の資産		
投資有価証券	1,156,709	1,039,861
退職給付に係る資産	25,612	85,811
その他	29,471	30,262
貸倒引当金	△515	△2,052
投資その他の資産合計	1,211,279	1,153,883
固定資産合計	8,454,669	8,141,068
資産合計	18,152,677	18,409,675

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,419,941	1,661,658
電子記録債務	2,224,476	2,560,258
短期借入金	698,000	698,000
1年内返済予定の長期借入金	653,652	573,652
未払金	58,958	27,261
リース債務	84,086	74,799
未払法人税等	54,839	95,921
賞与引当金	58,144	58,550
その他	671,738	757,852
流動負債合計	5,923,836	6,507,953
固定負債		
長期借入金	2,528,006	1,954,354
リース債務	163,421	97,370
役員退職慰労引当金	68,120	75,120
退職給付に係る負債	394,617	357,219
その他	3,200	3,200
固定負債合計	3,157,365	2,487,264
負債合計	9,081,201	8,995,217
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,807,750	1,807,750
資本剰余金	786,011	786,011
利益剰余金	5,840,237	6,072,938
自己株式	△3,828	△3,848
株主資本合計	8,430,170	8,662,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	437,177	367,976
為替換算調整勘定	140,845	249,365
退職給付に係る調整累計額	32,909	96,752
その他の包括利益累計額合計	610,931	714,094
非支配株主持分	30,373	37,512
純資産合計	9,071,475	9,414,458
負債純資産合計	18,152,677	18,409,675

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	17,853,667	18,046,107
売上原価	15,140,551	15,342,996
売上総利益	2,713,115	2,703,111
販売費及び一般管理費		
運賃	331,164	353,510
従業員給料	757,371	756,552
賞与引当金繰入額	23,670	22,199
退職給付費用	13,360	14,847
減価償却費	98,273	193,480
その他	1,070,341	1,026,489
販売費及び一般管理費合計	2,294,182	2,367,079
営業利益	418,933	336,032
営業外収益		
受取利息	96	95
受取配当金	59,485	81,442
貸倒引当金戻入額	30,298	821
為替差益	34,139	3,696
その他	19,279	19,585
営業外収益合計	143,299	105,641
営業外費用		
支払利息	19,865	31,690
手形売却損	709	155
固定資産除却損	—	454
その他	2,838	5,019
営業外費用合計	23,413	37,320
経常利益	538,819	404,353
特別利益		
投資有価証券売却益	—	70,905
特別利益合計	—	70,905
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	—	4,545
システム障害対応費用	—	23,893
特別損失合計	—	28,438
税金等調整前当期純利益	538,819	446,820
法人税、住民税及び事業税	147,359	147,183
法人税等調整額	22,508	306
法人税等合計	169,867	147,490
当期純利益	368,951	299,330
非支配株主に帰属する当期純利益	2,015	3,141
親会社株主に帰属する当期純利益	366,936	296,189

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	368,951	299,330
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	144,203	△69,200
為替換算調整勘定	52,638	112,518
退職給付に係る調整額	991	63,842
その他の包括利益合計	197,833	107,160
包括利益	566,785	406,491
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	562,549	399,352
非支配株主に係る包括利益	4,236	7,139

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,807,750	786,011	5,536,790	△3,819	8,126,732
当期変動額					
剰余金の配当			△63,489		△63,489
親会社株主に帰属する当期純利益			366,936		366,936
自己株式の取得				△9	△9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	303,447	△9	303,437
当期末残高	1,807,750	786,011	5,840,237	△3,828	8,430,170

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	292,973	90,427	31,917	415,318	26,137	8,568,187
当期変動額						
剰余金の配当						△63,489
親会社株主に帰属する当期純利益						366,936
自己株式の取得						△9
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	144,203	50,418	991	195,613	4,236	199,849
当期変動額合計	144,203	50,418	991	195,613	4,236	503,287
当期末残高	437,177	140,845	32,909	610,931	30,373	9,071,475

当連結会計年度（自 2024年3月1日 至 2025年2月28日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,807,750	786,011	5,840,237	△3,828	8,430,170
当期変動額					
剰余金の配当			△63,488		△63,488
親会社株主に帰属する当期純利益			296,189		296,189
自己株式の取得				△19	△19
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	232,700	△19	232,680
当期末残高	1,807,750	786,011	6,072,938	△3,848	8,662,850

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	437,177	140,845	32,909	610,931	30,373	9,071,475
当期変動額						
剰余金の配当						△63,488
親会社株主に帰属する当期純利益						296,189
自己株式の取得						△19
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△69,200	108,520	63,842	103,163	7,139	110,302
当期変動額合計	△69,200	108,520	63,842	103,163	7,139	342,983
当期末残高	367,976	249,365	96,752	714,094	37,512	9,414,458

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	538,819	446,820
減価償却費	587,544	766,017
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△32,610	△6,269
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	11,994	△30,109
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△11,821	△55,796
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,330	7,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	504	406
受取利息及び受取配当金	△59,582	△81,538
支払利息	19,865	31,690
固定資産除売却損益 (△は益)	—	454
ゴルフ会員権評価損	—	4,545
システム障害対応費用	—	23,893
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△70,905
売上債権の増減額 (△は増加)	217,959	△445,516
棚卸資産の増減額 (△は増加)	580,220	△135,040
仕入債務の増減額 (△は減少)	△598,822	534,071
その他の資産の増減額 (△は増加)	△22,755	141,782
その他の負債の増減額 (△は減少)	△146,377	135,315
その他	△6,464	48,124
小計	1,083,803	1,314,944
利息及び配当金の受取額	59,582	81,538
利息の支払額	△20,947	△35,301
法人税等の支払額	△179,598	△107,617
システム障害対応費用の支払額	—	△18,327
営業活動によるキャッシュ・フロー	942,839	1,235,236
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,288,207	△461,589
無形固定資産の取得による支出	△100,742	△133,998
投資有価証券の取得による支出	△9,385	△10,426
投資有価証券の売却による収入	—	100,191
その他	△3,415	△6,758
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,401,750	△512,582
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,700,000	—
長期借入金の返済による支出	△532,236	△653,652
配当金の支払額	△63,475	△63,359
リース債務の返済による支出	△15,040	△88,074
その他	△0	34
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,089,248	△805,050
現金及び現金同等物に係る換算差額	22,071	84,414
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	652,407	2,017
現金及び現金同等物の期首残高	2,741,610	3,394,018
現金及び現金同等物の期末残高	3,394,018	3,396,035

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

当社グループは、包装資材事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

当社グループは、包装資材事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり純資産額	5,696円18銭	5,907円81銭
1株当たり当期純利益金額	231円18銭	186円61銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
純資産の部の合計額(千円)	9,071,475	9,414,458
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	9,041,101	9,376,945
差額の主な内訳(千円) 非支配株主持分	30,373	37,512
普通株式の発行済株式数(株)	1,590,250	1,590,250
普通株式の自己株式数(株)	3,029	3,039
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	1,587,221	1,587,211

3 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	366,936	296,189
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	366,936	296,189
普通株式の期中平均株式数(株)	1,587,222	1,587,214

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

連結子会社の吸収合併につきましては、本日発表の「完全子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ」をご覧ください。

MARUTO



丸東産業は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

丸東産業のホームページ



丸東産業のサステナビリティ
に関する取組みのご紹介

